

平成14年11月22日

各位

株式会社日本ユニパックホールディング
大昭和製紙株式会社
日本板紙株式会社
東北製紙株式会社
日本板紙共販株式会社

日本ユニパックホールディンググループ板紙事業再編について

平成14年4月23日に発表いたしました「日本ユニパックホールディンググループ板紙事業再編について」のとおり、株式会社日本ユニパックホールディング（以下「日本ユニパックホールディング」）、大昭和製紙株式会社（以下「大昭和製紙」）、日本板紙株式会社（以下「日本板紙」）、東北製紙株式会社（以下「東北製紙」）、日本板紙共販株式会社の5社は、日本ユニパックホールディンググループの板紙事業の再編について検討を進めてまいりましたが、この度再編スキームの一部に変更がございましたので、現在までの進捗状況を含め、お知らせいたします。

本件についてのお問い合わせ先

日本板紙株式会社
取締役企画本部長 池内良輔
TEL：03 - 3251 - 3714

再編スキームの進捗状況及び変更について

(1) 進捗状況

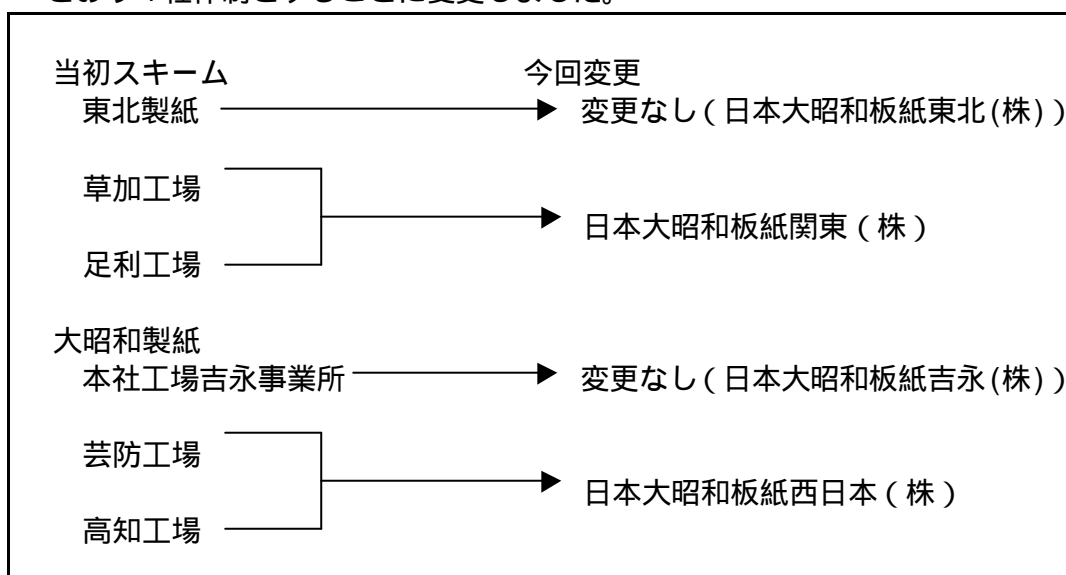
日本板紙は6月27日の定時株主総会において、「株式交換契約書」が承認され、9月25日に上場廃止、10月1日に株式交換を実施したことで、日本ユニパックホールディングの完全子会社となりました。

(2) 変更について

下記のように変更いたします。

生産子会社の構成

各工場の事業規模、近接地域内の工場間における管理・間接部門の効率化等を踏まえ検討しました結果、東北、草加、足利、吉永、芸防、高知の6社体制から下記のとおり4社体制とすることに変更しました。



* 草加、足利、芸防、高知各工場は現在の日本板紙に所属しています。

実施時期

当初、板紙事業再編スキームの一部(下記(*))を、平成14年12月に実施する予定にしておりましたが、「日本大昭和板紙」発足にあわせ、平成15年4月1日に実施することに変更いたしました。

- (*) a. 現日本板紙各工場を生産子会社化
- b. 現東北製紙を日本大昭和板紙の生産子会社化
- c. 日本大昭和板紙は現日本紙共販から白板紙営業を譲受け
- d. 日本大昭和板紙吉永(株)設立

以 上